

大阪府の地震

2021年4月

目次

近畿地方及びその周辺地域の地震活動	1
震央分布図と断面図	
概況	
近畿地方で震度1以上を観測した地震	2
府県別震度一覧表と震央分布図	
・大阪府で震度1以上を観測した地震	
① 13日16時54分 和歌山県南部	
② 20日09時58分 京都府南部	
③ 21日04時43分 京都府南部	
④ 22日06時57分 大阪府北部	
地震一口メモ No.191	7

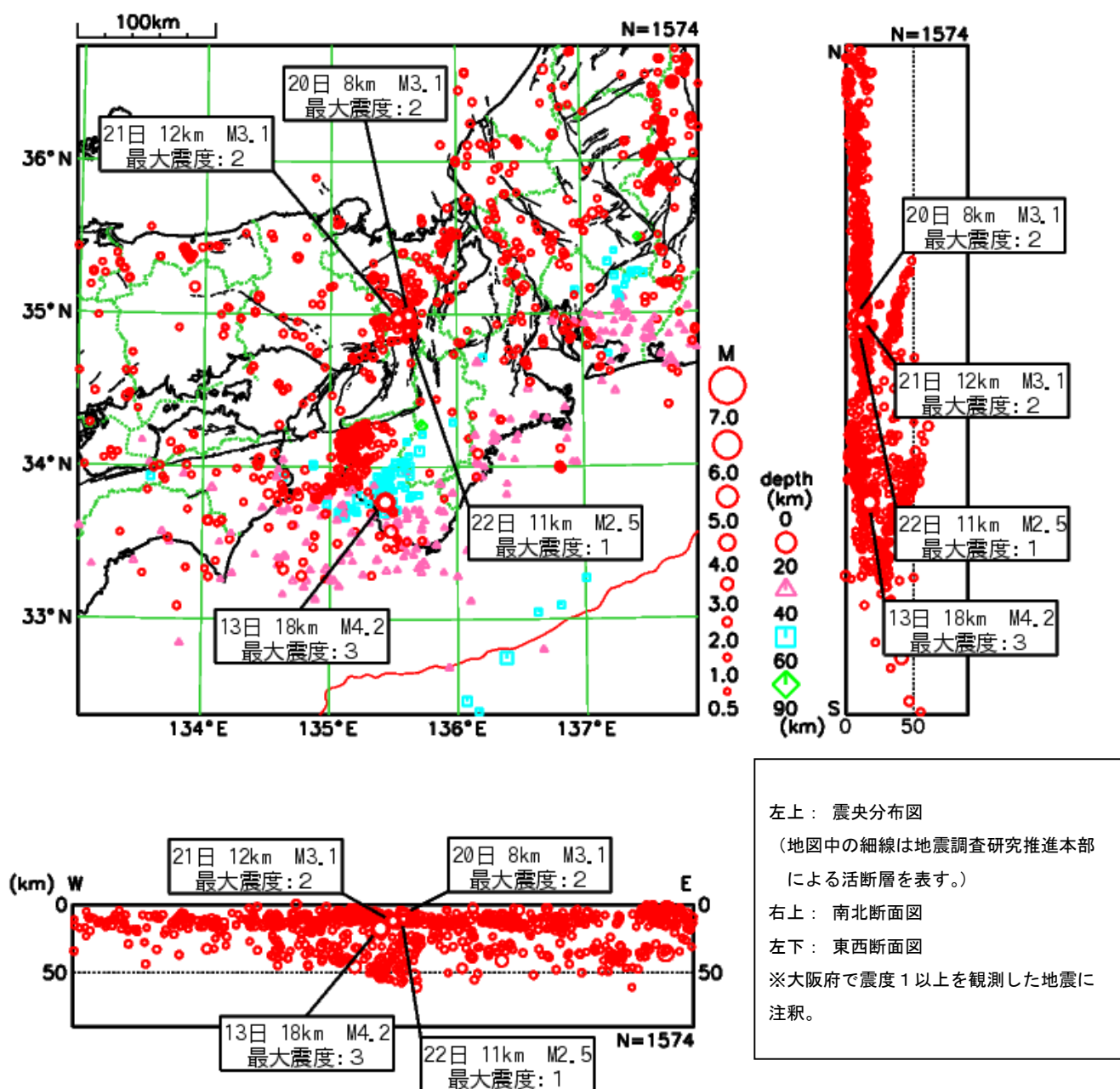
緊急地震速報を活用して身を守るために

- * 「大阪府の地震」は月1回発行し、近畿地方及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行います。また、「地震一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
- * この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

大阪管区気象台気象防災部地震火山課

近畿地方及びその周辺地域の地震活動

(2021年4月1日～30日)



概況

4月の上図の範囲内におけるM(マグニチュード)2.0以上の地震は88回(前月53回)でした。このうち最も規模の大きかった地震は5日の静岡県西部の地震(深さ36km、M4.3)で、この地震により、愛知県新城市で震度3を観測したほか、関東・東海・甲信越地方で震度2～1を観測しました。

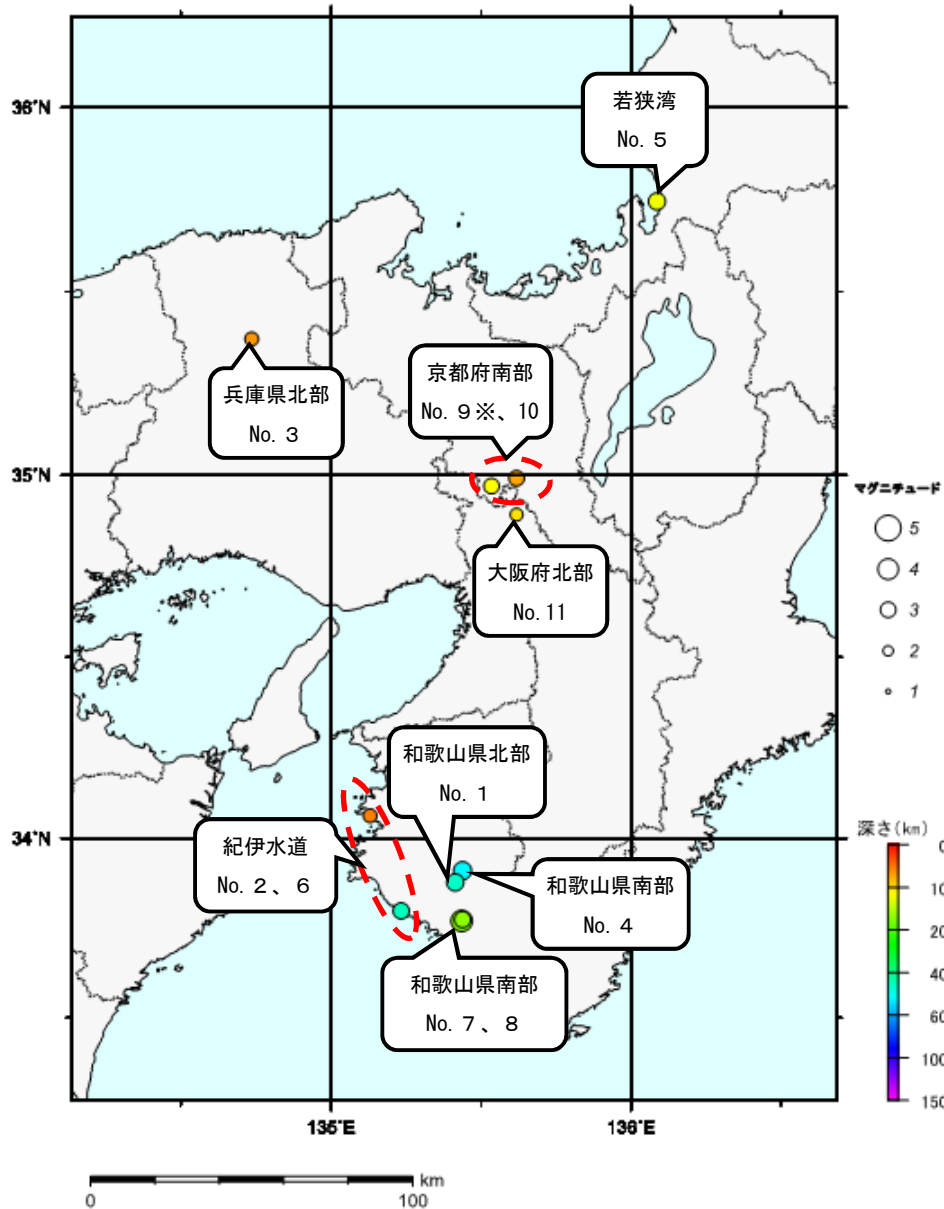
4月に大阪府で震度1以上を観測した地震は13日の和歌山県南部の地震(深さ18km、M4.2)、20日の京都府南部の地震(深さ8km、M3.1)、21日の京都府南部の地震(深さ12km、M3.1)、22日の大阪府北部の地震(深さ11km、M2.5)の4回でした(前月3回)。また、4月に近畿地方で震度1以上を観測した地震は11回(前月19回)でした。

近畿地方で震度 1 以上を観測した地震

府県別震度一覧表

2021年4月1日～4月30日

No.	発震時		震央地名	北緯 度分	東経 度分	深さ km	M	最大 震度	滋賀 県	京都 府	大阪 府	兵庫 県	奈良 県	和歌 山県
	年月日	時分秒												
1	2021/4/2	06:22:11	和歌山県北部	33° 52.6'	135° 24.8'	47	3.4	1					1	1
2	2021/4/6	21:58:05	紀伊水道	33° 47.9'	135° 14.0'	46	3.2	1						1
3	2021/4/7	06:29:33	兵庫県北部	35° 22.3'	134° 44.1'	7	2.7	1				1		
4	2021/4/10	19:17:26	和歌山県南部	33° 54.5'	135° 26.3'	53	3.5	1					1	1
5	2021/4/12	01:14:49	若狭湾	35° 44.7'	136° 05.1'	13	3.4	2	1					
6	2021/4/13	13:09:44	紀伊水道	34° 03.6'	135° 07.7'	6	2.7	2						2
7	2021/4/13	16:54:18	和歌山県南部	33° 46.1'	135° 26.1'	18	4.2	3			1	1	2	3
8	2021/4/13	17:37:55	和歌山県南部	33° 46.4'	135° 26.2'	17	3.2	2						2
9※	2021/4/20	09:58:47	京都府南部	34° 59.4'	135° 37.1'	8	3.1	2		2	2	1		
10	2021/4/21	04:43:30	京都府南部	34° 58.2'	135° 32.1'	12	3.1	2		1	2			
11	2021/4/22	06:57:12	大阪府北部	34° 53.5'	135° 37.0'	11	2.5	1			1			



震央分布図（注釈の番号は上の表の番号に該当します。）

※は、複数の地震がほぼ同時刻に発生し、震度の分離ができないものです。

それらのうち、最も規模の大きい地震について記載しています。

大阪府で震度 1 以上を観測した地震

① 13 日 16 時 54 分 和歌山県南部

2021 年 04 月 13 日 16 時 54 分 和歌山県南部

33° 46.1' N 135° 26.1' E 18km M4.2

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 3：和歌山県北部, 和歌山県南部

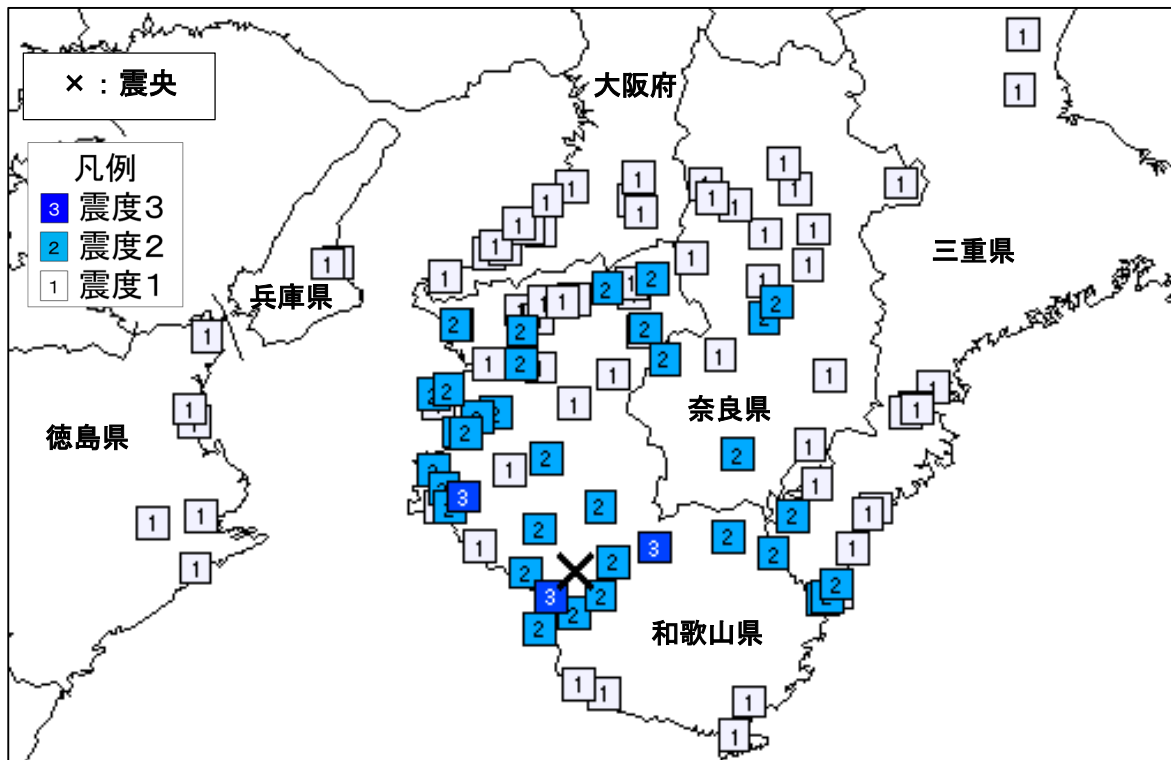
----- 地点震度（大阪府） -----

震度 1：岸和田市岸城町, 泉佐野市りんくう往来*, 泉佐野市市場*, 富田林市高辺台*
河内長野市清見台*, 河内長野市役所*, 大阪和泉市府中町*, 泉南市男里*
泉南市消防本部*, 阪南市尾崎町*, 熊取町野田*, 大阪岬町深日*

*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

13 日 16 時 54 分 和歌山県南部の地震（深さ 18km、M4.2）により、和歌山県田辺市・日高川町で震度 3 を観測したほか、東海・近畿・四国地方で震度 2～1 を観測しました。



13 日 16 時 54 分 和歌山県南部の地震（深さ 18km、M4.2）観測点震度分布図

② 20日09時58分、09時59分 京都府南部

2021年04月20日09時58分	京都府南部	34° 59.4' N	135° 37.1' E	8km	M3.1
2021年04月20日09時59分	京都府南部	34° 59.5' N	135° 37.1' E	8km	M2.4

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 2：京都府南部, 大阪府北部

----- 地点震度（大阪府） -----

震度 2：豊能町余野*

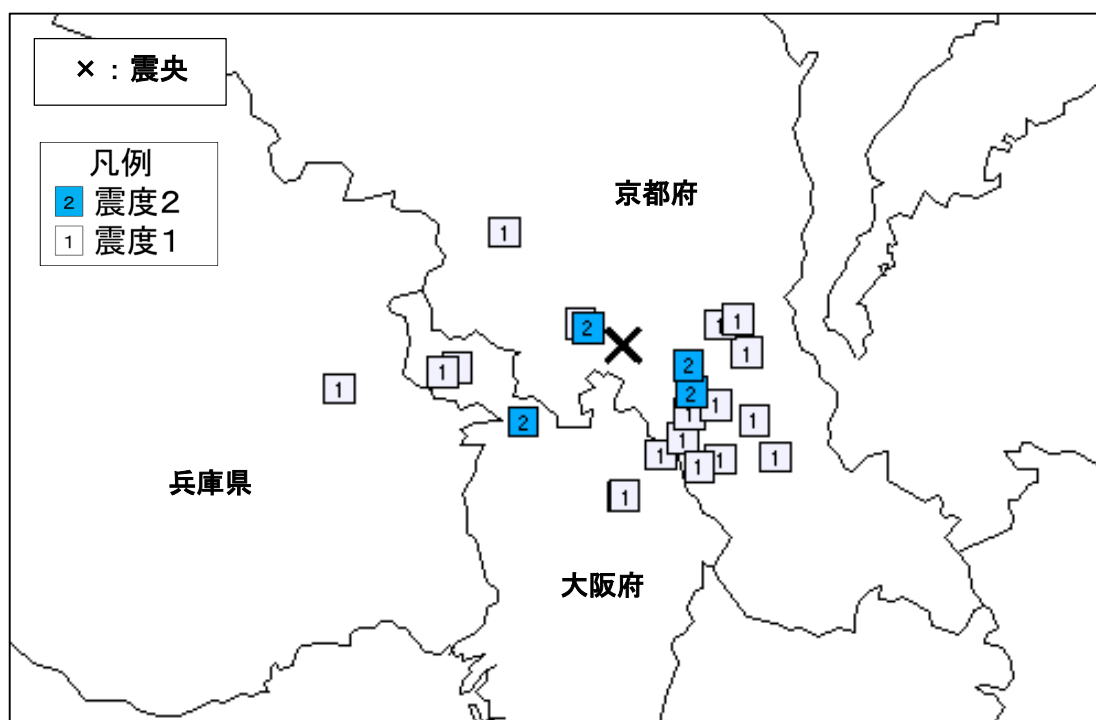
震度 1：高槻市桃園町, 高槻市消防本部*, 島本町若山台*, 能勢町森上*, 能勢町役場*

*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

20日09時58分 京都府南部の地震（深さ8km、M3.1）と20日09時59分 京都府南部の地震（深さ8km、M2.4）により、京都府京都市西京区・亀岡市・向日市、大阪府豊能町で震度2を観測したほか、京都府、大阪府、兵庫県で震度1を観測しました。

注）ほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないので、震源を複数記載。



20日09時58分 京都府南部の地震（深さ8km、M3.1）と
20日09時59分 京都府南部の地震（深さ8km、M2.4）
観測点震度分布図

③ 21日04時43分 京都府南部

2021年04月21日04時43分 京都府南部

34° 58.2' N 135° 32.1' E 12km M3.1

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 2：大阪府北部

----- 地点震度（大阪府） -----

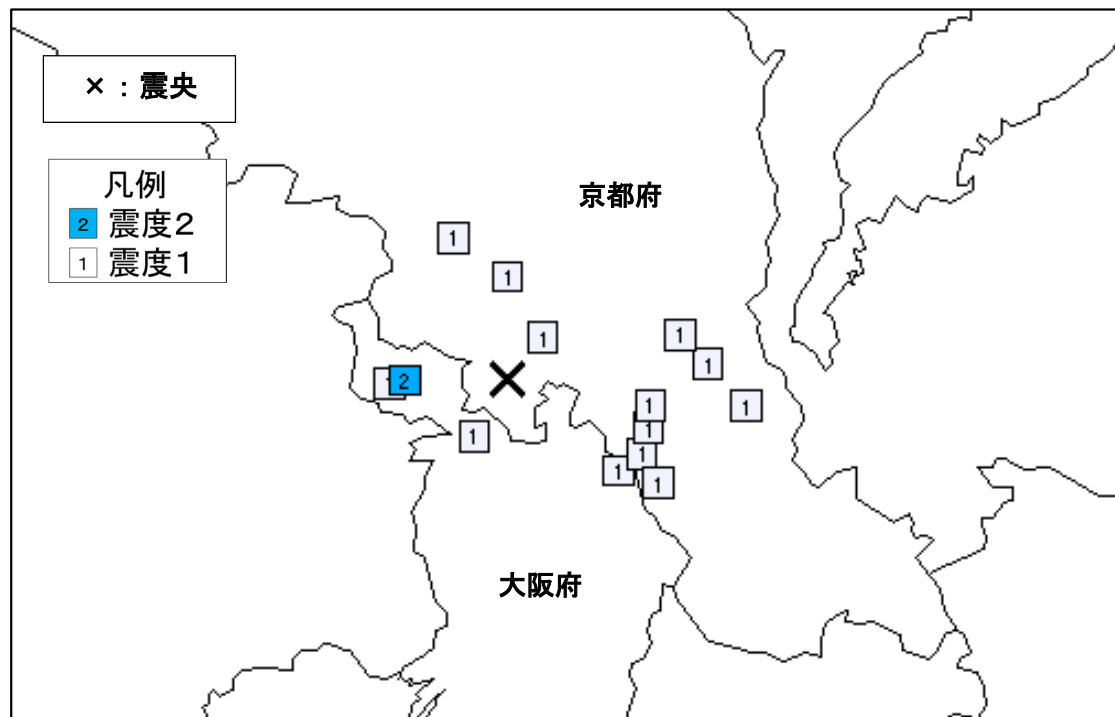
震度 2：能勢町役場*

震度 1：島本町若山台*，豊能町余野*，能勢町森上*

*印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

21日04時43分 京都府南部の地震（深さ12km、M3.1）により、大阪府能勢町で震度2を観測したほか、京都府、大阪府で震度1を観測しました。



21日04時43分 京都府南部の地震（深さ12km、M3.1）観測点震度分布図

④22日06時57分 大阪府北部

2021年04月22日06時57分 大阪府北部

34° 53.5' N 135° 37.0' E 11km M2.5

----- 最大震度（地域震度） -----

震度 1：大阪府北部

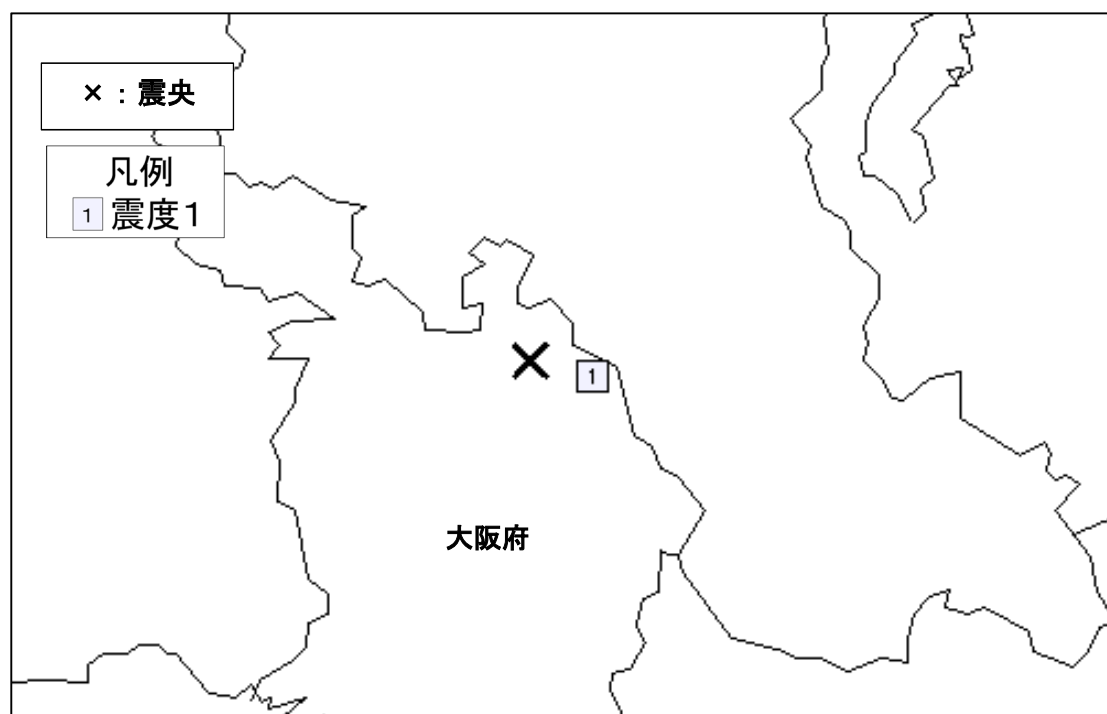
----- 地点震度（大阪府） -----

震度 1：島本町若山台*

* 印は、地方公共団体または防災科学技術研究所の震度観測点です。

概況

22日06時57分 大阪府北部の地震（深さ11km、M2.5）により、大阪府島本町で震度1を観測しました。



22日06時57分 大阪府北部の地震（深さ11km、M2.5）観測点震度分布図

地震一口メモ No. 191

緊急地震速報を活用して身を守るために

来月6/17の緊急地震速報の訓練にご参加ください！

来月の6月17日に緊急地震速報の訓練が実施されます。緊急地震速報は、地震の発生直後に各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。皆さんも緊急地震速報が発表された際の音を聞いた経験はあると思います。実際に聞いた際には突然の音に驚いて、何をすれば良いかわからず茫然としてしまったことがある方もいらっしゃるのではないでしょうか。訓練をすることで、そのような突然の事態の場合もとっさの対応ができるようになります。

緊急地震速報を聞いたときの基本は地震の揺れから身を守るために「あわてず、まず身の安全を守る」ことです。具体的には周囲の状況に応じて下図のような対応をとってください。また、この機会を利用して日頃からの備えも確認してみてください。まず、寝室や居間など室内のよくいるところに“物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこない”スペースを作っておきましょう。また、携帯電話をお持ちの方は緊急地震速報が発表された際に鳴る設定になっているか等ご確認ください。

過去の例として、2011年の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）では、気象庁が緊急地震速報を発表してから、宮城県栗原市（震度7を観測）で実際に揺れの強い部分を感じるまで、15秒ほどありました。緊急地震速報を活用して限られた時間で身を守るために、この機会に訓練に参加し、備えを改めて見直してみたいはいかがでしょうか。

訓練の詳細・方法は以下をご参照下さい（独自で訓練する方法もあります）：

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/kunren.html>

家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない

鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる

エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる

屋外(街)では

- スロツク塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意

自動車運転中は

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす

※左記のほか、訪れた施設等において緊急地震速報を見聞きした時は、身を守り、係員の指示に従って下さい。

突然の地震の際にとっさの行動ができるように訓練をしましょう！



左図：リーフレット「緊急地震速報」（気象庁発行）より